

平成 26 年 3 月 17 日

各 位

会 社 名 丸 三 証 券 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 康 男  
(コード番号 8613 東証第1部)  
問 合 せ 先 企 画 部 長 武 藤 彰  
T E L 03-3238-2301

平成 26 年 3 月期の期末配当予定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 26 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当（平成 26 年 3 月期 期末配当）について、下記方針を決定しましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）期末配当の予定

	期 末 配 当
基準日	平 成 26 年 3 月 31 日
1 株当たり期末配当金	25 円 00 銭
期末配当金の総額	1,684 百万円
期末配当効力発生日	第 94 期定時株主総会の翌日

注 1：本件は、平成 26 年 6 月下旬開催予定の第 94 期定時株主総会での決議を条件と致します。

注 2：配当金の総額は、確定していませんので上限額を記載しております。

2. 平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）年間配当の予定

	中間配当金	期末配当金	年間計
平成 26 年 3 月期	30 円 00 銭 (実績)	25 円 00 銭 (予定)	55 円 00 銭 (予定)
平成 25 年 3 月期 (ご参考)	2 円 50 銭	11 円 00 銭	13 円 50 銭

3. 当社の配当方針について

当社は配当につきまして、内部留保を充実させることにより企業体質の強化を図りつつ、安定的な利益還元を行うことを基本方針としております。また、好況期には安定的なものを意識しつつも、毎期の業績変化をより反映したものとする所存であります。

配当性向につきましては、従来は一定の経営成績（連結経常利益）が得られた場合に、それに相当する税金負担を控除した残額を分母として、「連結配当性向 30%以上の配当を行う方針」としてまいりましたが、昨今の当社を取り巻く環境の変化及び当社の収益構造の変化を踏まえ、「連結配当性向 50%以上の配当を行う方針」に変更致します。

以 上